

令和3年5月14日

第1回阿南市在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議 会議録

日時：令和3年5月13日（火）15:00～16:20

場所：阿南医療センター 2階講義室

《内 容》

- 阿南市保健福祉部長挨拶
- 阿南市保健福祉部地域共生推進課長挨拶
- 阿南医療センター挨拶

- 各メンバーから自己紹介
各職能団体等から選出された令和3年度メンバーより自己紹介を行う。
出席：阿南医療センター、徳島県歯科医師会、個人病院、居宅介護支援事業所、小規模多機能型居宅介護事業所、阿南市地域共生推進課
欠席：個人病院（在宅診療病院）

- 議題1 在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議の目的説明
切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進を図るため、多職種で意見交換等を行い、連携強化及び専門職としての知識向上を図ることを目的とする。

- 議題2 ワーキンググループ会議の運営について
 - ・ワーキンググループ会議の組織が医療・介護事業所への認知度が低い。連携に欠かせない貴重な会であるのでメンバーの増員をし、活性化する。方法として、阿南市のHPで会議内容や取り組みをアップして広報を行う。
 - ・運営について、6月・8月・11月・2月の4回開催予定。開催日は、阿南市地域共生推進課と担当者が相談しメンバーへ連絡。但し、新型コロナウイルスワクチン接種等で多忙時期等は臨機応変に対応して開催をする。
会場は阿南医療センターで行い、ワーキンググループ会議後にケアカフェを開催。
 - ・業務都合で会議に参加できないときは同じ事業所で代理でも可とする。どうしても代理が難しい場合は、同時業種での代理も事前に連絡を頂いてからの参加も可能。

■ 議題3 ケアカフェについて

協議の結果、以下の内容で決定。

目的：医療・介護従事者が顔の見える関係づくりを行うことで、連携の強化を図る。

開催回数：年4回 予定：6月・8月・11月・2月

会場：阿南医療センター2階講堂

講義内容：都度、在宅医療・介護連携促進ワーキンググループ会議で決定する。

講師：テーマにより医療現場・介護現場の職員へ講師を依頼する。

開催方法：16:00～18:00（講義1時間、講義後1時間予定でグループワークを行う）

参加者：ワーキンググループメンバーは原則、参加とし、テーマにより都度協議する。

※新型コロナウイルス感染症対応とし、参加人数は上限40名とする。

第1回目は現状の地域状況及び介護従事者よりの不安の払拭や希望が多いことも鑑み、講義内容は「感染症について」とし、開催日は6月29日（火）。講師は、阿南医療センターの感染対策室へ依頼する。

医療と介護の連携で、第1回目は連携窓口である介護支援専門員の顔の見える関係づくり強化を目的とし、お世話センター介護支援専門員、居宅介護支援事業所、ワーキンググループ会議メンバーへ案内。感染症について講義内容に組み込んで欲しい内容を事前に介護側より希望内容を募り、講師へ依頼する。

講義内容は、新型コロナウイルス感染症及び参加人数の制限を鑑み、録画してDVD配布、YouTube等で配信、また、ケーブルテレビで放映できるものは積極的に行っていく。

居宅介護支援事業所はいつも同じ人が会議や講習会に参加しており、阿南市内の事業所でも名前も顔も知らないケアマネジャーが多い。医療と介護の連携で病院SWとケアマネジャーの連携はかなり重要でもあるので、居宅介護支援事業所CMには年1回は参加してもらうように声かけを行う。

■ 議題4 市民公開講座について

令和4年2月実施予定で新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、開催方法を考えていく。

■ 議題5 <<その他>>

ACPiece研修会の説明・案内について、総合病院医師より説明。パンフレット等をケアカフェ等で案内を行う。